KillTest

품질은 좋고 서비스도 더욱 좋습니다

덤프

http://www.killtest.kr

우리는 고객에게 년 동안 무상업데이트 서비스를 제공합니다

Exam : **350-001-Japan**

Title : CCIE Cisco Certified InterNetworking Expert

Version : Demo

1、Cisco spanning-tree 機能を正しく述べるのはどれですか？（三つを選ぶ）
A　RSTP エッジポートを同一のホストポート PVST+で動作する。
B　STP BPDUs ルート以外のすべての橋や RSTP BPDUs によって生成される各橋で中継されています。
C　RSTP と PVST＋の両方のポートとバックアップルートポートは、ポートを指定している。
D　RPVST+converges はトポロジを変更する時に RSTP よりも高速的です。
E　RSTP エッジポートのみを転送するとポイントに急速に移行を達成することができる点にリンクしています。
F　RPVST+と RSTP の両方とも IEEE802.1w の仕様に基づいています。

Answer:　B E F

2、次の図を参考してください。インターフェイス Ethernet0/1 のため輸出データに用いて、キューイングの全体タイプは何ですか？

```
   match ip precedence 7
class-map match-all Bearer
  match ip precedence 5
!
!
policy-map ProviderOut
  class Bearer
   priority 48
  class Signal
   bandwidth 15
  class System
   bandwidth 15
  class class-default
   fair-queue
   random-detect
   shape average 512000
!
interface Ethernet0/1
 description Provider Interface
 ip address dhcp client-id Ethernet0/1
 ip access-group 111 in
 ip nat outside
 full-duplex
 no cdp enable
 service-policy output ProviderOut
!
```

A　LLQ
B　FIFO
C　CBWFQ
D　優先キューイング
E　均等化キューイング
F　IP RTP 優先のキューイング

Answer:　A

3、幾らかのポートがＲＳＴＰのプロポーザルに答えない理由は何ですか？（二つを選ぶ）

A　使用時間は期限切れになった。
B　リモート？ブリッジは廃棄されたままです。
C　リモート？ブリッジはＲＳＴＰ　ＢＰＤＵを理解しない。
D　リモート？ブリッジはフォワーディング状態にある。

Answer：　B C

４、あなたは IPv6 を使っている。そして EIGRPv３は構成したい。この構成の実行過程を正しく述べるのはどれですか？（三つを選らぶ）
A　IPv6 のための EIGRP は直接に、自分が運行するインターフェースで構成される。
B　IPv6 のための EIGRP は自分が運行するインターフェースで構成されることではない。しかし、もしあるユーザーが受動的なインターフェース(passive-interface) 構成を使うなら、IPv6 のための EIGRP は受動的にされるインターフェースで構成されなければならない。
C　IPv４のように、IPv６のための EIGRP にはあるネットワーク状態構成(network statement configuration)がある。
D　IPv6 のための EIGRP にはネットワーク状態構成がない。
E ユーザーが受動的なインターフェース構成を使うなら、IPv6 向けの EIGRP は受動的にされるインターフェースで構成される必要がない。
E　ユーザーが非受動的なインターフェース構成を使うなら、IPv6 のための EIGRP は受動的にされるインターフェースで構成される必要がない。

Answer：　A D E

５、OSPFv3 intra-area-prefix LSA は何の情報を持っていますか？
A　IPv6 接頭辞
B　リンク？ローカル？アドレス(link-local addresses)
C　要請ノードのマルチキャストアドレス(solicited node multicast addresses)
D　IPv6 接頭辞とトポロジー情報(topology information)

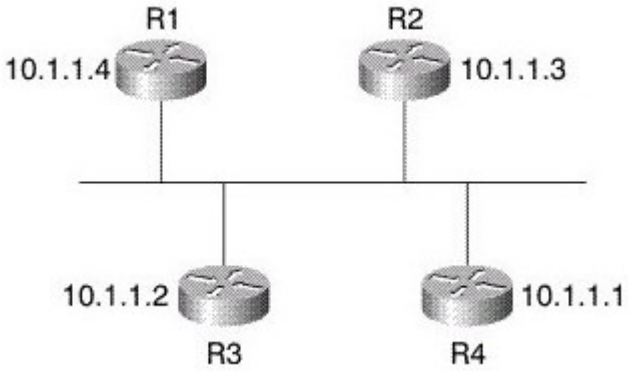
Answer：　A

6、どの説明が、リンク状態型ルーティング？プロトコル(link-state routing protocol)を正確に記述しますか。（三つを選ぶ）
A 各々のルータは、フラッディング域(flooding domain)にのすべてのノードに、ルーティング情報を送る。
B　各々のルータは、その経路情報テーブルのすべてまたは若干の部分を隣接ルータ(Neighboring routers)に送る。
C　各々のルータは、それぞれすべてのフラッディング域の絵を造る。
D　各々のルータは、フラッディング域での他のすべてのルータについての知識がある。
E　各々のルータは、隣接ルータだけに気づいている。
F　各々のルータは、直接にルーティングアップデート(routing updates)から経路情報テーブル(routing table)にルートをインストールする。

Answer：A C D

7、最後から２番目のホップでのポップ(Penultimate hop popping)について、どの説明が正しいですか？（三つを選ぶ）
A　それが、直接連続されたサブネットまたは集約ルートだけのために使われる。
B　それが、ただ LDP とともに使われることができる。
C　2 枚以上のラベルがスタックされたときだけ、それが使われる。
D　それは、Edge LSR がその上流近隣(Upstream Neighbor)からラベルポップ操作(label pop operation)を要請するのを可能にする。
E　それは、潜在的な空値(implicit-null value)とも呼ばれる特別なラベル価値を使っている TDP を通して要請される。
F　それは、潜在的な空値(implicit-null value)とも呼ばれる特別なラベル価値を使っている LDP を通して要請される。

Answer：A D F
8、次の図を参照する。ネットワークエンジニアはパケットキャプチャー装置(packet-capturing device)をこのネットワークにの一般の放送部分に接続した。そこでは、すべてのルータは OSPF を運行するために構成される。ルータでいろいろなショーコマンド(show commands)を調べることによって、エンジニアは代表ルータが R1 であると発見する。キャプチャーしたパケットを調べることによって、エンジニアは、R1 は R3 がリンクに送るあらゆる新しい LSA を後でリンクへ送ると発見する。
これは正しい OSPF 操作ですか？その理由は何ですか？



A　これは、正しい操作です。新しい LSA 情報を他のルータにあふれさせることは、代表ルータの機能です。
B　これは、誤った操作です、各々の新しい LSA を、もらった放送リンクへ一度だけフラッドさせなければならない。
C　これは正しい操作です。OSPF は、リンクの上へ氾濫される各々の LSA が同じ情報のリンクに帰って再氾濫することを通して受け入れるルータに認められる表を使う。
D　これは、正しい操作です。それは、Ｒ３がＲ１にパケットを送ることができるが、Ｒ１がＲ３にパケットを送ることができないと示す。

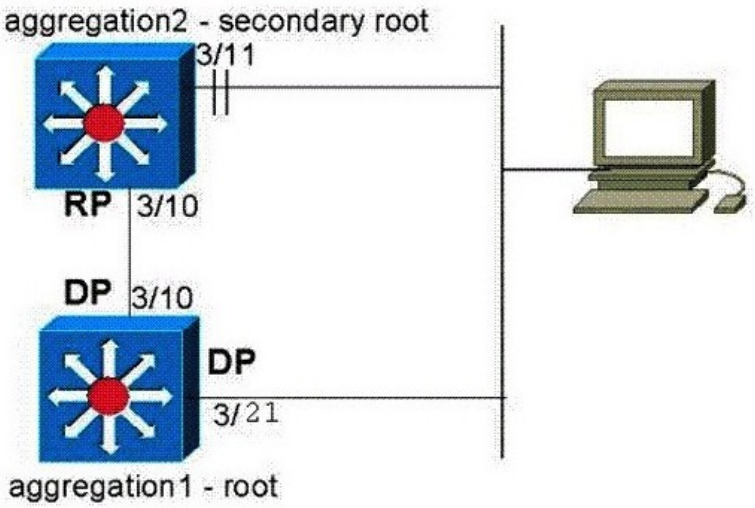
Answer：A

９、あなたは、LAN で DHCP を取り扱うために Cisco IOS DHCP サーバーを構成している。次の構成のうちに、どの選択は DHCP の働くことに必要ですか？（二つを選んでください。）
A　手動ビンディングを構成する。

B　DHCP アドレスプールを構成する。
C　DHCP サーバーブートファイルを構成する。
D　DHCP で使われない IP アドレスを除外する。
E　ピング　パケットのためのタイムアウト値を構成する。

Answer：B D

10、次の図を参照する。どの切換機能がテストされていますか？

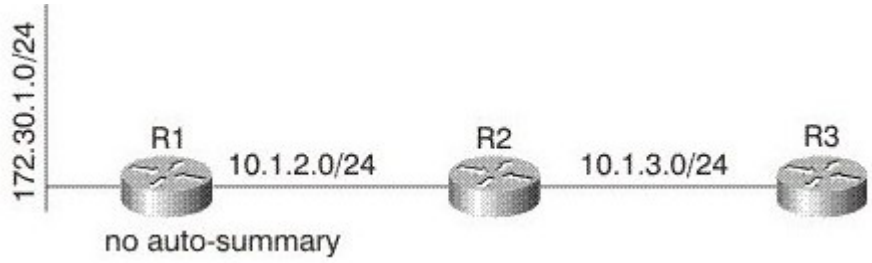



```
aggregation-2 (enable) set spantree portfast 3/11 ena
Warning: Spantree port fast start should only be enabled on ports connected to a single host.
Connecting hubs, concentrators, switches, bridges, etc. to a fast start port can cause temporary spanning tree loops.  Use with
caution.
Spantree port  3/11 fast start enabled.
aggregation-2 (enable) set spantree portfast bpdu-filter ena
Spantree portfast bpdu-filter enabled on this switch.
2001 Feb 06 13:32:14 %SPANTREE-4-LOOPGUARDBLOCK: No BPDUs were received on port 3/21 in VLAN 99. Moved to
loop-inconsistent state
```

A　ループガード
B　ポート？ファスト
C　ルートガード
D　BDPU ガード

Answer：A

11、次の図を参照する。このネットワークでは、Ｒ１は EIGRP の中で autosummarization を実行しないように構成される。Ｒ３は、EIGRP を通してどんなルートをＲ２から学びますか。

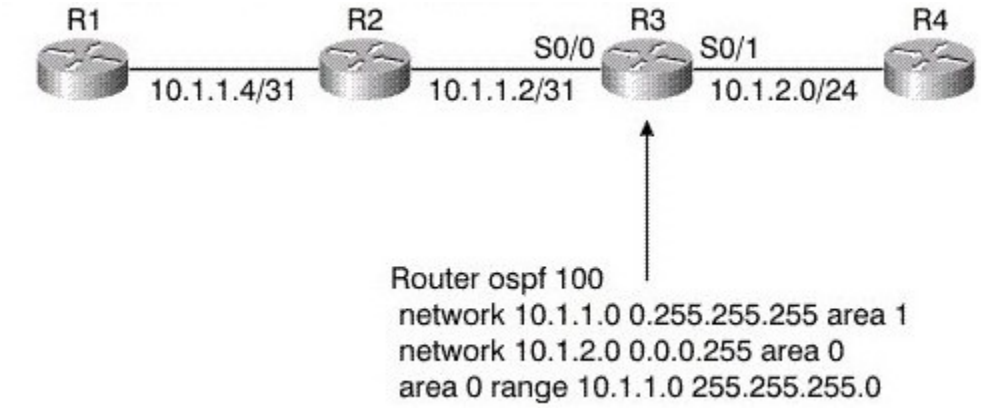


A　172.30.1.0/24 and 10.1.2.0/24; EIGRP は、２つの主なネットワークの間の端だけで autosummarization を

実行する。
B　172.30.0.0/16 and 10.1.2.0/24; R1 が autosummarization を実行しないが、R2 は autosummarization を実行する。
C　R2 が autosummarization なしで構成されるから、それが 172.30.1.0/24 ルートを伝播しない。
D　172.30.0.0/8 と 10.0.0.0/8

Answer：A

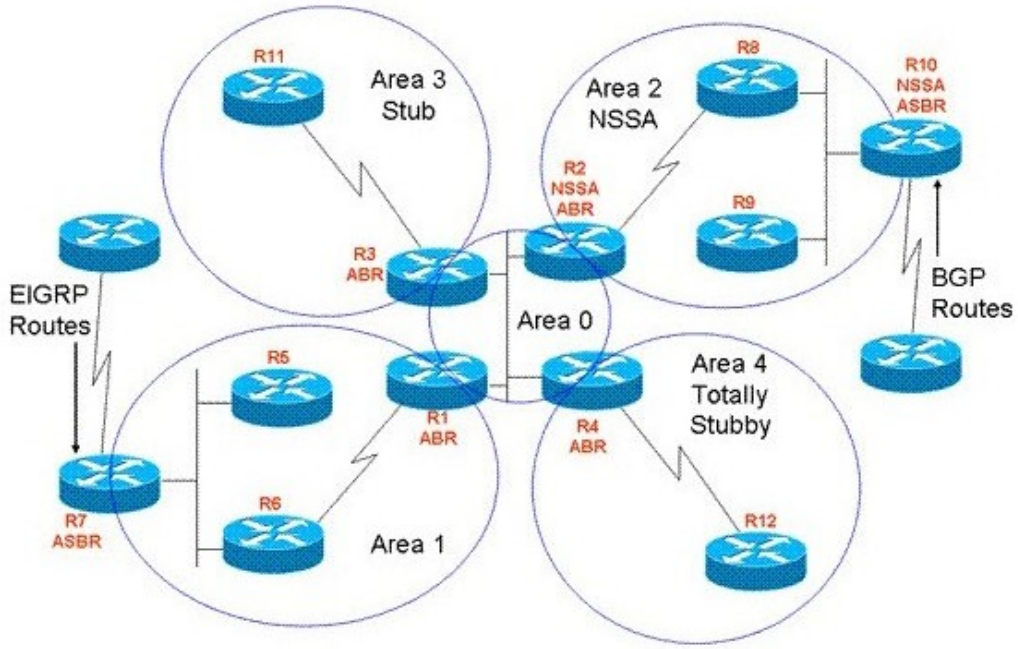
12、次の図を参照する。このネットワークで、もし R1 と R2 のリンクが失敗したら、Ｒ４での影響は何ですか？



A　R1 と R2 のリンクが失敗する時、R3 は新しい要約（タイプ３）LSA を生成する。R4 はこの新しい要約 LSA を受ける時、自分の最も短い経路ツリーを再計算して SPF を運行させる。
B　R4 は一切のタイプのすべての新しい LSAs を受けないし、SPF も運行させない。
C　R4 は R2 への接続を失ってしまうから、R2 からルータ（タイプ１）LSA を受け取る。R4 がこの LSA を受ける時、最も短い経路ツリーを再計算するために SPF を運行させる。
D　R2 が 10.1.1.4/30 への接続を失ってしまうから、新しいネットワーク（タイプ２）LSA を生成する。R４がこの LSA を受ける時、最も短い経路ツリーを再計算するために SPF を運行させる。

Answer：B

13、次の図を参照する。R7 （Area1 で）は、EIGRP から得るルートを OSPF プロセスに再配布している。R1 ２（Area４で）は、EIGRP 領域の中のネットワークへのパケットを受ける。R1 ２にはパケットを送ることを可能にさせるルーティング　テーブル　エントリがある。その経路情報テーブルのエントリ（routing table entry）が何ですか？



A　R7 によって再配布されるまた OSPF 領域を通って伝播される特定の経路情報テーブルのエントリ（routing table entry）
B　R7 によって生成されるまた OSPF 領域を通って伝播される要約？ルート
C　R7 によって生成されるまた OSPF 領域を通って伝播されるデフォルトルート
D　R4 によって生成されるまた R1 2 へ伝播される要約？ルート
E　R4 によって生成されるまた R1 2 へ伝播されるデフォトルート

Answer：E

ボーダ？ゲートウェイ？プロトコル（Border Gateway Protocol）は接頭辞がルーティング情報ベース(Routing Information Base)に入る一番いい経路をインストールしようとするが、失敗する。この失敗の可能な理由は、次のどれは正しいですか？(三つを選ぶ)
A　メモリ故障
B　あるルートはより悪いアドミニストレイティブディスタンス（administrative distance）がある。このルートはすでに IGP 経路情報テーブルに示される。
C　あるルートはより良いアドミニストレイティブディスタンスがある。このルートはすでに IGP 経路情報テーブルに示される。
D　接頭辞のための一番いい経路は、すでに RIB にインストールされた。
E　VRF のルートの数は、VRF インスタンスのために設定されるルート制限を上回る。

Answer：A C E

15、あなたは、トランクを使うことができるネットワークを設計している。このプロセスの一部として、あなたは ISL と 802.1Q カプセル化オプションを比較している。二つのカプセル化オプションについて、次の説明中では正しくないのはどれですか？
A　両方も普通のまた拡張される VLAN 範囲をサポートする。
B　ISL はシスコ独自のカプセル化方法です、そして、802.1Q は IEEE 標準です。

C　ISL は、原型のフレームを要約する。
D　両方も固有の VLAN をサポートする。
E　802.1Q は、原型のフレームを要約しない。

Answer：D

16、STP PortFast BPDU ガードはどんなタイプのポートで最適ですか？
A　ルートポート
B　指定されるポート
C　ホストポート
D　交互のポート。

Answer：C

17、次の図を参照する。この図は二つを示す。それは RouterA のための NAT 構成と、装置 171.68.200.48 から出されて 172.16.47.142 へのピングのための輸出です。この情報に基づいて、ピングの働くために、RouterA にどんな変化を作らなければならないですか？

```
interface Serial0
 ip address 172.16.47.161 255.255.255.240
 ip nat inside
!
interface Serial1
 ip address 172.16.47.146 255.255.255.240
 ip nat outside
!
no ip classless
ip route 0.0.0.0 0.0.0.0 172.16.47.145
ip route 171.68.200.0 255.255.255.0 172.16.47.162

Router-A#show ip nat translation
Pro Inside global      Inside local       Outside local      Outside global
--- 172.16.47.150      171.68.200.48      ---                ---

Router-A#debug ip packet detail
Router-A#debug ip nat
Router-A#IP: s=171.68.200.48 (Serial0), d=172.16.47.142, len 100, unroutable
    ICMP type=8, code=0
Router-A#IP: s=172.16.47.161 (local), d=171.68.200.48 (Serial0), len 56, sending
    ICMP type=3, code=1
Router-A#IP: s=171.68.200.48 (Serial0), d=172.16.47.142, len 100, unroutable
    ICMP type=8, code=0
Router-A#IP: s=171.68.200.48 (Serial0), d=172.16.47.142, len 100, unroutable
    ICMP type=8, code=0
Router-A#IP: s=172.16.47.161 (local), d=171.68.200.48 (Serial0), len 56, sending
    ICMP type=3, code=1
Router-A#IP: s=171.68.200.48 (Serial0), d=172.16.47.142, len 100, unroutable
    ICMP type=8, code=0
Router-A#IP: s=171.68.200.48 (Serial0), d=172.16.47.142, len 100, unroutable
    ICMP type=8, code=0
Router-A#IP: s=172.16.47.161 (local), d=171.68.200.48 (Serial0), len 56, sending
    ICMP type=3, code=1
```

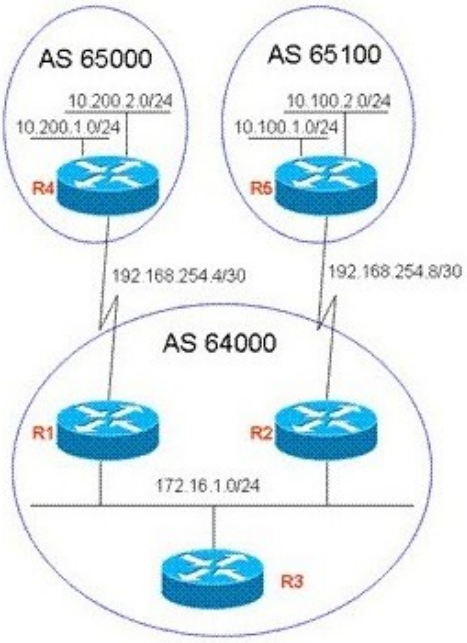
A　ルータを再ロードする。
B　ルートキャッシュをクリアする。
C　スタティックルートを加える。
D　Classless のように IP を構成する。
E　より新しい IOS イメージをロードする。

Answer：D

18、anycast RPs について、次の説明では正しいのはどれですか？
A　Anycast RPs が、Auto-RPs とともに使われることができない。
B　anycast RPs のうちの一員の故障の後、PIM ネットワークは 1 秒のうちに残りの anycast RP あるいは RPs で再集中する。
C　anycast RPs のうちの一員の故障の後、PIM ネットワークが残りの anycast RP あるいは RPs で再集中する時間は、それがユニキャストルーティングを再集中する時間とほぼ同じです。
D　anycast RPs は同じ IGP 域に存在しなければならない。

Answer：C

19、次の図を参照する。R2 の経路情報テーブルにも BGP テーブルにも 10.100.x.x ルートがない。最も可能な原因は何ですか？




```
R5# show running-config

        <** output suppressed **>

router bgp 65100
 network 10.100.0.0 mask 255.255.0.0
 neighbor 192.168.254.9 remote-as 64000

        <** output suppressed **>


R5# show ip route

Gateway of last resort is not set

    172.16.0.0/24 is subnetted, 1 subnets
B       172.16.1.0 [20/0] via 192.168.254.9, 00:29:18
    10.0.0.0/24 is subnetted, 2 subnets
C       10.100.2.0 is directly connected, Ethernet0/1
C       10.100.1.0 is directly connected, Ethernet0/0
    192.168.254.0/30 is subnetted, 1 subnets
C       192.168.254.8 is directly connected, Serial0/0
R5#
```

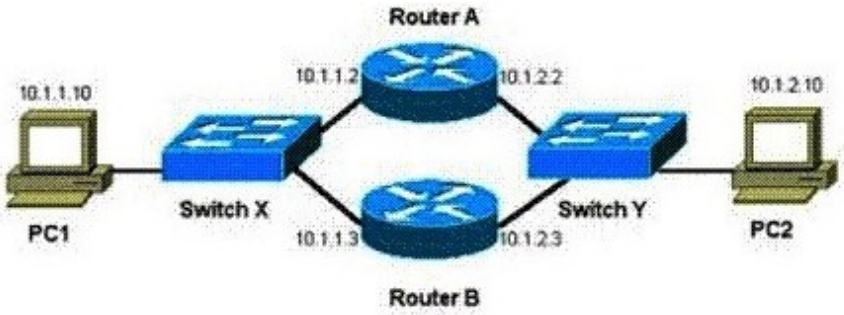
A　R2 の経路情報テーブルには、伝播された BGP next hop がない。
B　BGP は経路情報テーブルに存在しないルートを伝播しない。
C　BGP は IGP と同歩しない限り、ルートを伝播しない。
D　ルータの間のシリーズリンクは BGP プロセスに参加しない。

Answer：B

20、フレームリレートラフィックシエーピング(Frame Relay traffic shaping)を WAN インターフェースで有効にされる設置は：CIR=768kb/s, Bc=2000,Be=7680。時間間隔 Tc は何ですか？
A　2.6ms
B　10ms
C　7.4ms
D　12.6ms

Answer：B

21、次の図を参照する。このルータ Aエラーログはどのタイプの問題を表しますか？




```
Jan 9 08:00:42.623: %STANDBY-6-STATECHANGE: Standby: 49:   Vlan149
                      state Standby -> Active
Jan 9 08:00:56.011: %STANDBY-6-STATECHANGE: Standby: 49:   Vlan149
                      state Active -> Speak
Jan 9 08:01:03.011: %STANDBY-6-STATECHANGE: Standby: 49:   Vlan149
                      state Speak -> Standby
Jan 9 08:01:29.427: %STANDBY-6-STATECHANGE: Standby: 49:   Vlan149
                      state Standby -> Active
Jan 9 08:01:36.808: %STANDBY-6-STATECHANGE: Standby: 49:   Vlan149
                      state Active -> Speak
Jan 9 08:01:43.808: %STANDBY-6-STATECHANGE: Standby: 49:   Vlan149
                      state Speak -> Standby
```

A　物理層の問題
B　HSRP スタンバイルータ（HSRP standby router）の構成エラー。
C　HSRP ルータインターフェースは間違った VLAN にある。
D　ポート？ファスト（PortFast）は両方の HSRP ルータで有効にされる。

Answer：A

22、次のパラメータのうちに、フォワーディング同値類を決定することに用いられるのはどれですか？（二つを選ぶ）
A　IP 接頭辞
B　二つの回路を階層化する。
C　帯域幅保存のための CE からの RSVP 要請。
D　BGP MED の値

Answer：A B

23、WCCP version　2 について、次の説明では正しくないのはどれですか？（二つを選ぶ）
A　それは HTTP 以外の、いろいろな UDP と TCP トラフィックを含むトラフィックのリダイレクションを考える。
B　たです一つのルータは、コンテント要請をリダイレクトことができる。
C　複数のルータは、コンテント要請をリダイレクトことができる。
D　それはたです IP ネットワークとともに働く。

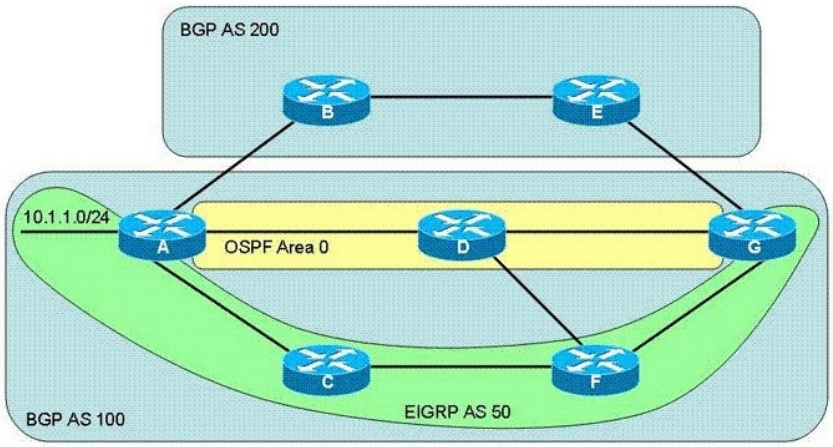
E　キャッシュエンジン（Cache Engine）は一つの中心となる「ホームルータ（home router)」を定めて、それをメモリに保存する。
F　キャッシュエンジンは一つの中心となる「ホームルータ（home router)」を定めて、それをメモリに保存する。

Answer：B F

24、PC とスイッチポートのパフォーマンスは弱くなり、そして衝突、断続的なコミュニケーションの状態に引き起こす原因はどれですか。
A　間違ったワイヤーカテゴリーが使われている。
B　スイッチポートは、エラーディセーブル状態に陥る。
C　非マッチ二重モードがある。
D　非マッチ速度がある。

Answer：C

25、次の図を参照する。このネットワークにのすべての必要な構成がルーティングに正しいと仮定する。サブネット 10.1.1.0/24 は Router A によって供給されて、BGP、OSPF と EIGRP を通して伝播される。結局、Router G は、このサブネットを知る。Router G がサブネット 10.1.1.0/24 に着くために使ったルーティングプロトコルとアドミニストレイティブディスタンスは何ですか？



A　EIGRP,AD 5
B　EIGRP,AD 90
C　EIGRP,AD 170
D　OSPF,AD 110
E　BGP,AD 20
F　BGP,AD200

Answer：E
26、STP ループガードを通して構成されるポートが BPDU を受けるのを止めるならば、このポートはどの状態に陥りますか？
A　learning 状態

B　listening 状態
C　転送状態
D　root-inconsistent 状態

Answer：D

27、二つのルータは連続リンクをカバーしてつながれる。その他、すべてのインターフェースで EIGRP を運行させるように構成される。あなたは両方のルータ（ショーip eigrp neighbor コマンドを使う）で EIGRP 隣接テーブルを調べて、連続リンクをカバーしてつながれるルータがある程度の時間で隣とリストされるが、隣接テーブルから定期的に取り外されると発見する。隣の中のルートはどれもばれるようです。そして、隣伝達統計（SRTT、RTO と Q Count）は何のパケットも隣の間で伝達されないことを示すようです。この問題の最も可能な原因は何ですか？
A　マルチキャストパケットがリンクでうまく送られる時、ユニキャストパケットはそうしない。
B　これは、EIGRP neighbor 形成の最初の数分間にの正しい行為です。4 または 5 サイクルの後、それは自分を清理しなければならない。そして、隣接関係は働かなければならない。
C　Hello または hold の間隔は、この二つのルータで別々に設置される。
D　固定される必要がある EIGRP コードにはバグがある。

Answer：D

28、Spanning Tree Protocol IEEE 802.1w ポート状態ではないのはどれですか？
A　Discarding
B　Learning
C　転送
D　Blocking

Answer：D

29、もし LSR は LFIB にラベルエントリーのないパケットを受けるなら、このルータはどの行動を実行しますか？
A　それは、転送のためにデフォルトラベルを使用する。
B　それはラベルをはいで、IP 行先アドレスを使用している FIB で検索をする。
C　それは、パケットをドロップする。
D　それは、そのラベルのために、LDP を使って、LFIB に LSP と新しいエントリをつくる。

Answer：C

30、WRED はどんな状況で最も有効ですか？
A　大部分のトラフィックは TCP に基づく。
B　TCP と UDP トラフィックの等しい配布。
C　TCP、UDP と非 IP トラフィックの混合。
D　ギガビットイーサネットのような非常に高いバンド幅のインターフェース

Answer：A